

メタデータ検討タスクフォース 報告

2017/6/7

メタデータ普及タスクフォース主査



(千葉大学附属図書館 利用支援企画課)

高橋菜奈子

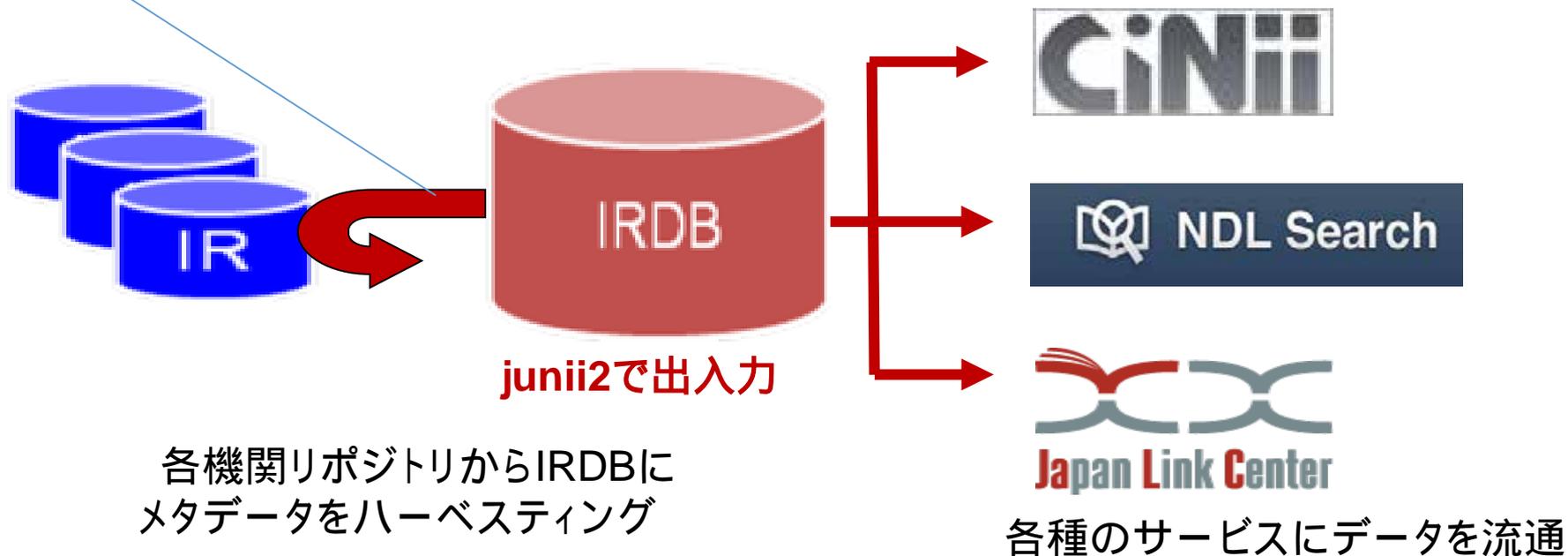
2016年度の活動概要

タスクフォース設置目的

- 現在の機関リポジトリのメタデータ交換フォーマットであるjunii2の改訂を検討し、国際的な動向・技術にあわせた、新たなメタデータスキーマの設計を行う。
- ケーススタディを策定し、国内リポジトリへの適用・実装支援を行う。

junii2とは

junii2はメタデータ交換のためのフォーマット
各機関リポジトリに入力したメタデータはjunii2の
フォーマットに変換することで流通する
通信プロトコルはOAI-PMH



タスクフォースメンバー



主査: 高橋 菜奈子(千葉大学)

協力員: 佐々木 翼(北海道大学), 前田 朗(東京大学), 南山 泰之(国立極地研究所), 香川 朋子(お茶の水女子大学), 大園 隼彦(岡山大学), 林 豊(九州大学),

国立情報学研究所: 片岡 真, 田口 忠祐, 大向 一輝, 山地 一禎

2016活動報告

検討会の開催

- ミーティング(5月27日、9月8-9日、11月8-9日、1月11日)
- TV会議(12月22日、12月27日)
- オンラインでの意見交換

成果物の公表と意見募集

- 「junii2改訂の基本方針」を公開(10月27日)
- メタデータに関する意見交換イベントの開催(11月8日)
- 「JPCOARスキーマガイドライン(案)」の公開および意見招集(3月6日～3月24日)
 - JPCOARスキーマガイドライン(案)
 - JPCOAR スキーマ準拠メタデータサンプル集
 - メタデータスキーマに関する国際動向調査報告書
 - junii2改訂の基本方針
- OR2017へのポスター応募

本日のセッションの構成

- 「メタデータスキーマ改訂の背景」
 - 林 豊(九州大学)
- 「JPCOARスキーマガイドライン案の解説」
 - 香川 朋子(お茶の水女子大学)
- 「JPCOARスキーマの適用に向けて」
 - 片岡 真(国立情報学研究所)

2017年度の活動予定

2017活動計画

メタデータ検討TF→メタデータ普及TF

(1)「JPCOARスキーマ」の確定と周知

- 国内動向・国際動向を見極め、最終調整のうえ、新スキーマを確定し、各種媒体、イベントでJPCOARスキーマを周知する。国際的なデータ流通の観点からOR2017等の国際会議でも周知活動を行う。

(2) 解説およびサービスイメージの提示

- JPCOARスキーマの解説やデータの活用例などを作成する。

(3) COAR Controlled Vocabularies Editorial Boardへのメンバー派遣

- オープンアクセスリポジトリ連合 (Confederation of Open Access Repositories, COAR) の検討グループと継続して情報交換ができる体制を築く。

JPCOARスキーマについて
ご意見があればお問合わせください

連絡先 : irtf_metadata@nii.ac.jp